

総合整備計画書

秋田県能代市山谷辺地
(辺地の人口 1 5 6 人 面積 1 8 . 2 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
常盤字亀台、山谷、森ノ越、高森、高森下、小宮田、新明下、熊野堂、新明岱、西ノ沢口、大岱、館ノ下、不動前、湯ノ前、釜ノ岱、砥草岱下、空岱、弥助沢、大庫沢、杉山、湯ノ沢、万内、万内後、杉沢、小豆畑、待倉、砥草岱、柴倉、端欠、滝ノ沢、小松崎、毘沙門
- (2) 地域の中心の位置 能代市常盤字山谷
- (3) 辺地度点数 1 8 5 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、能代市の北部に位置し、北西部は八峰町に接しており、市の中央部を流れる米代川の支流である常盤川沿いに家屋が点在する里山型の辺地である。主な産業は農林業で稲作が中心であるが、近年、本地域では若年層の減少と高齢化の進行が著しく、生活基盤としての機能の低下が憂慮されており、市街地との生活格差の改善は進んでいない。

こうした地域間格差を是正するため、生産基盤として林道網を整備し、地域林業の生産から加工、流通に至るまでの高能率体制を確立・維持する。

3 公共的施設の整備計画

令和 6 年度から令和 1 0 年度まで 5 年間

(単位 千円)

区 分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
施設名	事業主体名		特定財源	一般財源	
林 道	能代市	224, 367	122, 301	102, 066	101, 700
合 計		224, 367	122, 301	102, 066	101, 700